墨田区のお知らせ2012.9.1
NO.1685
（毎月1日・11日・21日発行）

すみだ

2つの矩形が寄り添うシンボルは、
墨田区在住・在勤者、企業やNPOなどと、
区および区職員との協働・協治を表すものです。

発行：墨田区（広報広聴担当）☎5608―1111代表　〒130―8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

●2面以降の主な内容
2・3面…助成制度を活用して、火災や地震に強い住まいに
4・5面…都営交通の無料乗車券
6面…すこやかライフ
7・8面…講座・教室・催し

すみだと全国の旬間歳時記

●9月1日：区の「不燃建築物建築促進助成制度」が開始した日

〝逃げないですむ、燃えないまち〟を実現するため、昭和54年のこの日、区の「不燃建築物建築促進助成制度」が開始した。全国に先駆けて作られたこの制度が呼び水となり、翌年には国と都にも同様の制度が設置された。

http://www.city.sumida.lg.jp/

〝燃えない・壊れないまちづくり〟を進めていきましょう

防火・耐震化改修促進助成事業

区では、〝燃えない・壊れないまち〟を実現するための新たな取組として、12月から「防火・耐震化改修促進助成事業」を開始します。これは、防火性と耐震性を向上させる〝改修〟を対象に助成するもので、23区初の取組です。また、〝建替え〟を対象としたこれまでの「不燃化促進事業」は、今月から内容を拡充します。ご自身だけでなく、地域みんなの命を守るため、これらの助成制度を活用し、火災や地震に備えていきましょう。

防火・耐震化改修の様子（外壁防火改修工事［左］、屋内側石膏（せっこう）ボード張り工事［右上］、耐力壁補強工事［右下］）

不燃化効果が高いとされる不燃化率70%をめざして

木造家屋の密集地域が多いすみだでは、災害発生時、火災による延焼や建物の倒壊により、被害が広がることが懸念されています。

そこで区では、こうした被害を少しでも減らすため、全国に先駆け、昭和54年から、避難路や避難場所等の周辺を〝不燃化促進区域〟に指定して助成を行う、「不燃化促進事業」を実施してきました。その結果、当初34.1%だった区内の不燃化率が、平成22年度末に66.3%まで向上するなど、大きな成果をあげています。

しかし、区南部地域の不燃化率80.4%に対し、区北部地域の不燃化率は55.2%にとどまっており、不燃化効果が高いとされる70%に達していません。さらに、今年4月に都が公表した「首都直下地震等による東京の被害想定」で、木造家屋の密集地域を中心に大規模な火災による延焼の被害が想定されたことなどから、不燃化をさらに進めるための新たな対策を行うこととしました。

少ない費用と短い期間で行える〝改修〟に助成します

〝建替え〟を対象としたこれまでの「不燃化促進事業」は、多くの費用と長い期間を要することが指摘されています。そこで区では、12月から新たに、少ない費用と短い期間で行うことができる〝改修〟を対象とした「防火・耐震化改修促進助成事業」を開始します。これは、防火性と耐震性の両方を向上させる〝改修〟への助成を行う、23区初の取組です。助成内容や対象区域等の詳細は、2・3面をご覧ください。

火災による延焼や建物の倒壊は、〝避難・救助活動〟を困難にし、被害の拡大につながります。自分だけでなく、多くの方の命を守るためにも助成制度を活用し、〝燃えない・壊れないまち〟をつくっていきましょう。

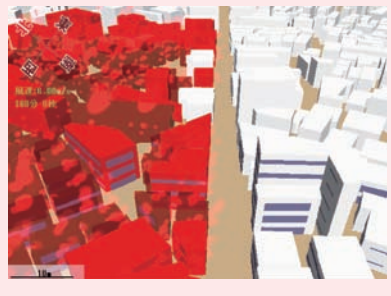
［問合せ］建築指導課不燃化担当
☎5608－6268

延焼を抑制する効果がある「防火・耐震化改修」

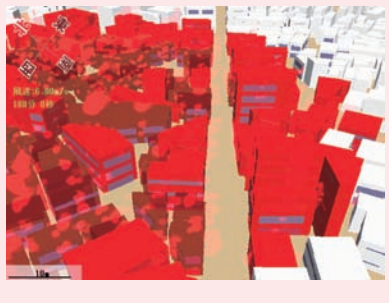
延焼シミュレーション（北西の風　風速毎秒6m　＊図中の赤色は延焼部分）

▶出火時

▶168分後（改修後）



▶168分後（改修前）



区内にある木造家屋の密集地域では、火災による延焼が周辺地区へと拡大してしまい、大きな被害につながると懸念されています。しかし、避難路の沿道建築物の防火性と耐震性を向上させれば、延焼速度が抑えられ避難が円滑になるほか、周辺地区への延焼拡大を遮断できることが、延焼シミュレーションの結果で明らかになっています。

リフォームやバリアフリー化などの改修もあわせて行うことができます

すみだ燃えない・壊れないまちづくり会議
座長　小出 治さん（東京大学大学院教授）

「すみだ燃えない・壊れないまちづくり会議」は、墨田区が長年推進してきた沿道建築物の不燃化事業を見直す過程で結成され、建築物の防火・耐震技術の開発や、建物を新しくする機会の発掘などを行っています。

墨田区の「不燃化促進事業」の取組は、一定の効果をあげてきましたが、一般世帯の住宅にはやや不向きな鉄筋コンクリート構造の建物などへの建替えを前提にしていることや、首都直下地震が近い将来に起こると想定されていることなどから、これまでよりも現実的で、スピード感のある対策が求められています。

防火・耐震化改修なら、リフォームやバリアフリー化などの改修とあわせて、より廉価で簡易に短期間で防火・耐震化を進められますので、対象となる方は実施してみてはいかがでしょうか。